

220608 おおくえやま 大崩山(1643m)～地藏岳(1388m) じぞうだけ

8.4 km 4時間46分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。



- 駐車地
- ↓ 0:19
- 宇土内谷登山口
- ↓ 0:23
- 尾根
- ↓ 0:45
- 小ピーク
- ↓ 0:15
- 鹿納分岐
- ↓ 0:26
- 大崩山(1643m)
- ↓ 0:22
- P1574
- ↓ 0:42
- P1454
- ↓ 0:29
- 地藏岳(1388m)
- ↓ 0:22
- 北西へ
- ↓ 0:37
- 林道出合
- ↓ 0:06
- 駐車地

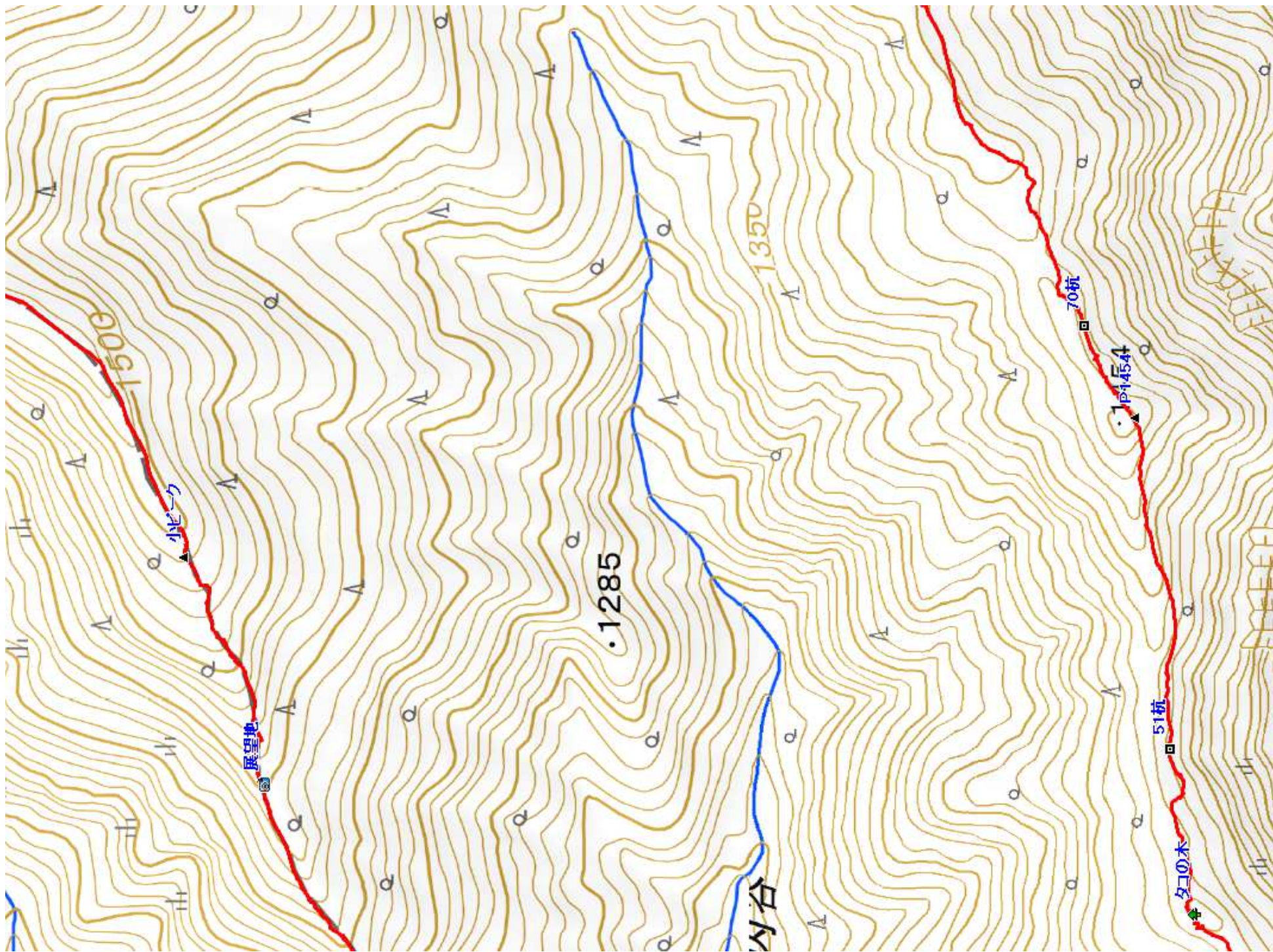


220608 大崩山(1643m)～地蔵岳(1388m) 詳細図 左



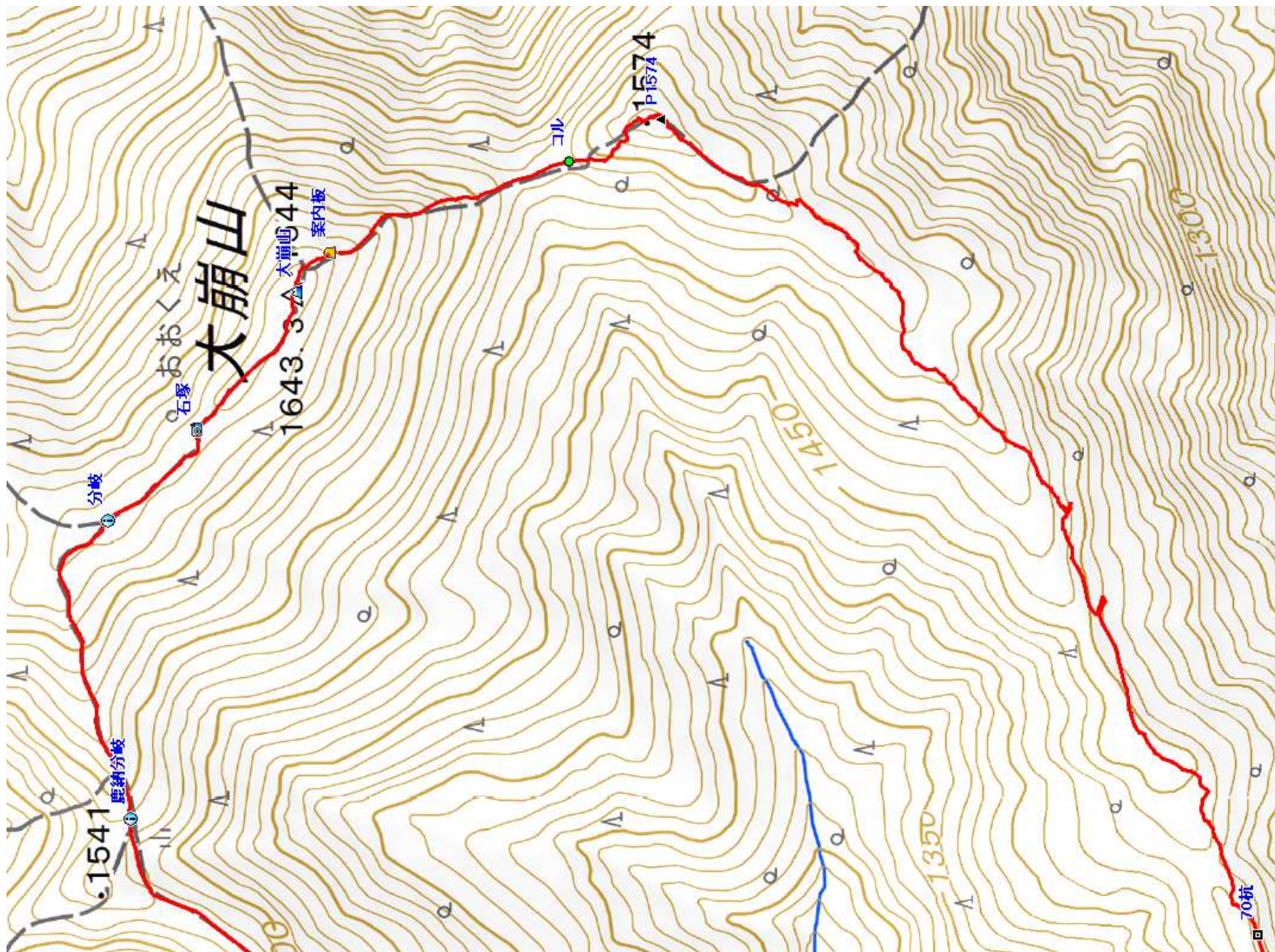


220608 大崩山(1643m)～地蔵岳(1388m) 詳細図 中





220608 大崩山(1643m)～地蔵岳(1388m) 詳細図 右





# 大崩山(1643m)～地藏岳(1388m)

2022.06.08(水) 晴れ

駐車地→宇土内谷登山口→尾根→小ピーク→鹿納分岐→大崩山(1643m)→P1574→P1454→地藏岳(1388m)→北西へ→林道出合→駐車地



国道218号の北方町槇峰より県道214号に入り、上鹿川今村橋の先より比叡山林道を道なりに走り、24支線入口脇に**駐車**し、準備を終え歩き始める。



傍に立つ案内板や標柱に目を通す。



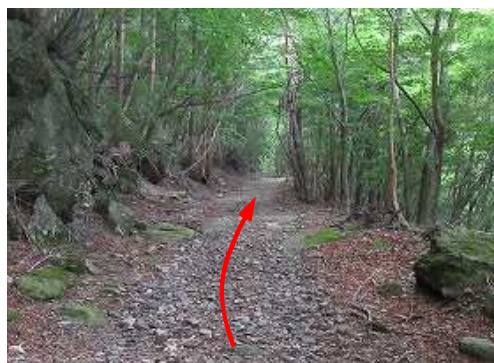
入山カウンターを1つ進める。



24支線の砂利道へと歩を進める。



宇土内谷に砂防ダムを見る。



ほぼ平坦な林道を東へ向かう。



左カーブの所から近道へ入る。



入口の切株にケルンが積んである。



2分程で上部林道に出会い、右へ向かう。



宇土内谷登山口に出合う。



標柱には「大崩山 登山口」と書いてある。





荒れた作業路を北へ上って行く。



作業路を横断する。



ケルンから左斜面へ進む。



ロープが現れた。



スギ植林斜面を斜上する。



前方が明るくなって来た。



標柱を見る。



尾根に到着。



ブナの尾根筋を上って行く。



狭い尾根筋を上って行く。



展望地から北北西に鹿納山を望む。



岩尾根を進む。



東から南に地藏尾根が見渡せる。





小ピークを越える。



北北西に鹿納山から五葉岳を望む。



アセビ林を緩く上って行く。



東に大崩山が見えた。



側溝路の様な道を緩く上って行く。



鹿納分岐に出会い、右へ向かう。



傍に立つ案内板。



灌木の中を緩く上って行く。



開けた斜面を上って行く。



鈍頂尾根を南東へ進む。



分岐に出会う。



分岐の標柱。



石塚の露岩が見えた。



石塚の案内板。



北東側に展望岩がある。





展望岩から北北西を望む。



東へ向かう。



三角点が見えた。



大崩山(1643m)に到着。



明治24年選点の一等三角点：祝子川山(1643.31m)を見る。



僅かに北の展望が得られる。



南東へ斜面を下って行く。



「山頂へ」と書かれた案内板を見て下る。



尾根筋の東側は切れ落ちている。



西南西に地藏岳が望めた。



前方にP1574が見えた。



コルが近づいた。



P1574への斜面を上って行く。



ピークが見えた。



P1574に到着。





南西へブナ林の尾根筋を下って行く。



枝が曲がったブナ。



北に大崩山を振り返る。



前方、西南西に地藏岳が見える。



鈍頂の尾根筋を西南西へ向かう。



鬼の目山から竹の畑山を望む。



西南西のP1454へ向かう。



70杭を見る。



P1454に到着。



西北西から北にかけての展望。





倒木を交わして先へ進む。



51杭を見る。



緩斜面が続く。



根元が蛸に似ているタコの木と上部。



東北東に歩いて来た尾根を振り返る。



抜かれた杭に山の文字を見る。



枯れたスズタケが残る。



地藏岳(1388m)に着いた。



山名板。



明治32年選定の三等三角点: 地藏岳(1388.09m)を見る。



南の展望が得られる。



南東に鉾岳を見る。



南に竹の畑山を望む。



鹿川キャンプ場を見下ろす。





西へ鈍頂尾根を緩く下って行く。



地籍多角杭を見る。



南に地藏岳登山口分岐を見る。



西南西の展望。



西北西の展望。



28杭を見る。



幹に残された滑車を見る。



露岩を通過する。



ブラ杭を見て下って行く。



此処から北西へ延びる支尾根に下る。



傍に目印の赤白黄のテープを見る。



スギ植林尾根を下って行く。



北東に小ピークを見る。



北西へ下って行く。





弱い沢に出会う。



右岸側を斜下する。



2m程の露岩に垂れるワイヤーを下る。



このルート核心部のロープ場を慎重にトラバースし下る。



南西方向の幹に赤テープを見る。



チョックストンの左を抜ける。



岩壁の際下を下る。



壁際からチョックストーンを見上げる。



下って来た岩壁際を振り返る。



赤テープを辿って沢に出会い、上流を見る。



赤テープを辿り右岸斜面を下ると、作業路跡らしい地形が現れた。



林道が見えた。



林道に出会い、下りて来た方を振り返る。



林道を北東へ向かう。





木戸元橋を渡る。



橋中央から上流を望む。



林道を道なりに北へ向かう。



24支線入口の駐車地に降り着いた。



ミツバツツジ



コナスビ



ニシキウツギ



カマツカ



ガクウツギ